

2017年2月9日

報道関係者各位

GMOペパボ株式会社

レンタルサーバー「ロリポップ！」が最新の PHP7.1.1 に対応 ～独自アーキテクチャで提供中のモジュール版 PHP はレスポンス速度が 5.5 倍に～

GMO インターネットグループの GMO ペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎）が運営するレンタルサーバー「ロリポップ！」（URL：https://lolipop.jp/）は、本日 2017 年 2 月 9 日（木）より PHP7.1.1（※1）に対応いたしました。

PHP7.1.1 は、従来の PHP5.6 と比べて実行速度の高速化が可能な PHP の最新バージョンです。「ロリポップ！」で提供している「モジュール版 PHP」（※2）において、最新の PHP7.1.1 と従来の PHP5.6 でパフォーマンス測定を行ったところ、レスポンス速度は約 5.5 倍に向上いたしました。

WordPressをはじめ、PHP プログラムを使用した Web サイト運営においては、バージョンを PHP7.1.1 に切り替えていただくことで、サイト表示のさらなる高速化が期待できます。

（※1）PHP とは、データベースと連携した動的な Web ページを実現するプログラミング言語の一種。

（※2）PHP の実行方法の一つ。Web サーバーのソフトである Apache（アパッチ）の拡張機能で直接処理するため、もう一つの実行方法である CGI 版 PHP と比べて、動作速度の高速化が実現できる。

PHP7.1.1 対応

 **LOLIPOP!** のレスポンス速度が
レンタルサーバー by GMOペパボ

 **5.5倍**

速くなりました。

【PHP7.1.1 対応の背景】

「ロリポップ！」は、2001 年に提供開始して以来、個人から法人まで多くのお客様にご支持いただき、現在、約 200 万の Web サイト運営を支えるレンタルサーバーです（2017 年 2 月 8 日時点）。2017 年 1 月には、インターネット産業の発展とともに多様化したお客様層や用途に合わせ、より今のお客様に寄り添い、最適かつ幅広い価値を届けられるサービスとなるべく、「すぐに使える、ずっと使える」を新たなキャッチコピーに、リブランディングいたしました。

近年、スマホや SNS の普及により情報伝播スピードが加速したことで、SNS を活用した商品やサービスのプロモーション展開が一般的に行われるようになりました。その一方で、SNS で話題に上ったことにより Web サイトに大量のアクセスが集中し、サーバーへの負荷からサイト表示に時間がかかることで、閲覧者がページを離脱してしまうケースも見受けられるようになりました。

「ロリポップ！」では、こうしたお客様の機会損失を防ぐべく、これまでも「転送量制限の緩和」（※3）や、同時アクセスするユーザー数の制限を一時的に緩和する「同時アクセス数拡張」など、より快適に Web サイトを運営いただくための取り組みを行っています。

この取り組みの一環として、本日 2017 年 2 月 9 日（木）より、最新の PHP7.1.1 に対応いたしました。これにより、お客様が運営する Web サイトにおける表示速度の大幅なパフォーマンス向上が見込めます。

（※3）Web サイトを表示する際に、サーバー側から送られるデータ量（1日単位）の制限のこと。レンタルサーバーでは、他のユーザーへ影響を及ぼさないように設けられている。

【バージョンの切り替えについて】

「ロリポップ！」では、PHPの実行方法として共用レンタルサーバーで一般的な「CGI版 PHP」^(※4)に加え、独自開発により実現した「モジュール版 PHP」も提供しています。本日より「スタンダードプラン」「エンタープライズプラン」を新規でお申し込みいただいたお客様は、「CGI版 PHP」「モジュール版 PHP」の双方で PHP7.1.1 をご利用いただけます。既存のお客様は、まずは「CGI版 PHP」において、PHP7.1.1 をご利用いただけます。

■ 「モジュール版 PHP7.1.1」でさらに快適に

共用サーバーでの「モジュール版 PHP」提供は、Webサーバーのソフトである Apache（アパッチ）権限で PHP が動作するため、個々のユーザー領域の設定ができず、セキュリティに問題がありました。「ロリポップ！」では、独自に開発した権限分離アーキテクチャにより、「モジュール版 PHP」の高速性能を維持しつつ、安全に権限分離できる環境を構築しています。この「モジュール版 PHP」で PHP7.1.1 をご利用いただくことで、高いセキュリティを保ちつつ、より一層レスポンス速度の高速化を実現することができます。

既存のお客様のご利用環境における「モジュール版 PHP」の PHP7.1.1 への切り替えは、2017 年内に順次実施いたします。早期に切り替えを希望されるお客様は、「ユーザー専用ページ」内よりお問い合わせください。

■ 「ロリポップ！」プラン別 PHP 実行方法（URL：<https://lolipop.jp/pricing/>）

エコノミープラン	CGI 版 PHP のみ
ライトプラン	CGI 版 PHP のみ
スタンダードプラン	CGI 版 PHP / モジュール版 PHP
エンタープライズプラン	CGI 版 PHP / モジュール版 PHP

(※4) PHP の実行方法の一つで、Web サーバーとは別のプロセスで PHP を実行することから安全性を担保できる。

【「モジュール版 PHP7.1.1」のパフォーマンス測定】

「モジュール版 PHP」において、従来の PHP5.6 と、最新の PHP7.1.1 とで、同一条件のもとパフォーマンス測定^(※5)を行い、レスポンス速度を比較しました。その結果、PHP7.1.1 のレスポンス速度が、従来の PHP5.6 に比べて約 5.5 倍に向上していることを確認いたしました。

このことから、アクセスの集中によるサーバーの高負荷で、通常は Web サイトの表示速度が遅延してしまう場合でも、速いレスポンスを維持し続けることが期待できます。

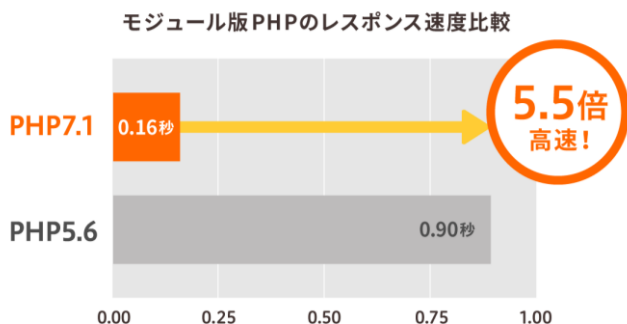
この安定した高速レスポンスは、サイト規模が大きいほど、実感いただけます。

(※5) 1 秒間あたりの同時接続数を 100 として計測。

【今後の展開】

「ロリポップ！」は 2017 年 1 月 11 日にリブランディングを実施し、ブランドロゴとサービスサイトのデザインを一新いたしました。2001 年から親しまれたポップなデザインの変更に、お客様からは驚きの声もありましたが、時代のニーズに即し使いやすさを追求したリブランディングに期待の声をいただいております。今後は、「ユーザー専用ページ」の改修（年内予定）や、他社との積極的な協業など、機能改善のみならず、Web サービス業界の枠を超えた先進的な取り組みを反映させ、サービスの拡充を行ってまいります。

以上



【報道関係お問い合わせ先】

●GMOペパボ株式会社 広報担当 石川・今岡

TEL : 03-5456-2622

E-mail : pr@pepabo.com

●GMOインターネット株式会社 グループ広報・IR部 石井・島田

TEL : 03-5456-2695

E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

●GMOペパボ株式会社 ホスティング事業部 瀧口

E-mail : sales@lolipop.jp

【GMOペパボ株式会社】(URL : <https://pepabo.com/>)

会社名	GMOペパボ株式会社 (JASDAQ 証券コード : 3633)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 佐藤健太郎
事業内容	■ホスティング事業 ■EC支援事業 ■ハンドメイド事業 ■コミュニティ事業
資本金	1億5,967万円

【GMOインターネット株式会社】(URL : <http://www.gmo.jp/>)

会社名	GMOインターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業 ■モバイルエンターテインメント事業
資本金	50億円